

低濃度アトロピン0.01% 点眼薬について



本製品は Atropine (アトロピン) 0.01% 配合のお子様の近視進行を抑制するための目薬です。



低濃度アトロピン0.01%点眼薬は、小児期の近視の進行を軽減させることを目的に **Singapore National Eye Centre (SNEC)** (シンガポール国立眼科センター) の下記の研究に基づいて開発・製造されています。*

低濃度アトロピン0.01%点眼薬の特徴

- 日中の光のまぶしさに影響を及ぼさないため、サングラスもほぼ不要*です。
 - 目の遠近調節機能 (手元を見る作業) に殆ど影響を与えません。よって近見視力の低下にあまり影響を与えず、近用の眼鏡も不要と言われております。*
 - 毎日必ず就寝前に1滴点眼するだけの、非常に簡単な治療法になります。
 - 各容器 (1本・5ml) は両眼用に1ヶ月間の使い切りになっております。
 - 本製品はGMP (医薬品製造管理および品質管理基準) 準拠の工場で作られています。
- ◆ 近視の進行が完全に止まるわけではありませんが、少なくとも2年間継続して使用することで何もしない方と比べ近視の進行を軽減できたという報告を基にしています。*

近視の進行を抑制することが大切な理由

子どもの近視は、主に眼球が楕円形に伸びてしまう (眼軸長が伸びる) ことで、ピント位置がずれることにより生じるケースが多くあります。

近くを見ることが習慣化してしまうと近視になりやすく、一度眼軸長が伸びてしまうと戻ることがありません。そのために眼軸長の伸びを抑えることが、近視の進行を抑制するためには重要となります。

